

2013年7月  
東京共同会計事務所

## McDermott Will & Emery LLPとの業務提携基本合意について

東京共同会計事務所(所在地:東京都千代田区、代表パートナー:内山 隆太郎、以下「TKAO」と)と McDermott Will & Emery LLP (本部所在地:米国イリノイ州シカゴ市、以下「MWE」)は、移転価格業務を中心とした業務提携につき、この度合意に至りました。

### 1. 主たる目的

TKAOは、国際税務サービスの更なる充実を目指しており、特に移転価格業務について実績があるシム・ローウェル氏、古屋宏晃氏、及び両氏が所属していた米国法律事務所 Gardere Wynne Sewell LLP(以下、「GWS」と)と従来より業務提携関係にあった。この度、両氏を含む移転価格チームがGWSからMWEへ移籍したことに伴い、GWSとの契約を解消し、新たにMWEとの契約を締結するものである。

本業務提携により、TKAOのクライアントに対して、引き続き彼らの極めて豊富な実務経験と各国課税当局との間に形成された人的ネットワークに基づく高品質の移転価格サービスを提供し続けることができると想定される。

### 2. McDermott Will & Emery LLPの概要

1934年、米国イリノイ州シカゴ市にて設立。国際的な法律事務所として、多様なビジネス案件を扱う。同事務所には1,100人を超える弁護士が所属し、欧州・米国を中心に18のオフィスを構える。

<http://www.mwe.com/>

### 3. TKAOにとって期待される効果

- ① 国際税務サービスの極めて重要な柱である移転価格サービスについて、高い専門性を確保することができる。
- ② 移転価格サービスの二カ国間ないし多国間をまたぐという性格上、TKAOとしても海外に信頼できるパートナーが必要である。MWEは、日系の企業に関するサービス経験が多く、言語の障壁も少ないため、パートナーとして最適である。

#### <本件お問い合わせ>

東京共同会計事務所(濱中)

電話:03-5219-8777

<http://www.tkao.com/index.html>